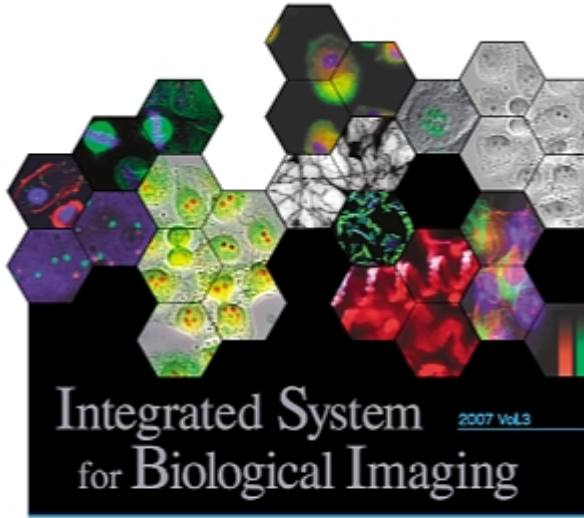


1) 2007 年度 MetaImaging System 新カタログが完成いたしました

この度、2007 年度用の MetaImaging System の新カタログを作成いたしました。

MetaMorph, MetaFluor, MetaVue などのソフトウェアの紹介はもとより、用途に応じたシステム例、それに必要なオプションの組合せの説明、各種ハードウェアの紹介を記載いたしております。

また、取り扱い CCD カメラのページでは、カメラの性能をひと目で確認していただける早見表を作成いたしましたので、カメラの御提案にお役に立てるかと思います。



Integrated System for Biological Imaging 2007 Vol.3

Molecular Devices

CCDカメラ 代表的な対応カメラ紹介

Photometrics Princeton Instruments Q-Imaging	CoolSNAP HQ2	CoolSNAP K4
Ratiga-2000R	PIXIS 1024B	ROLERA-XR
ROLERA-MCI	QuantEM	MicroPublisher 3.3/5.0
浜松 ホトニクス	ImagEM (C9100-13)	IXon+ DUB88E
ORCA-AG (C4742-80-AG)	IXon+ DUB97E	IXon+ DUB80
ORCA-HER (C4742-88-24)	IXon+ DUB60	IXon+ DUB5K
	IXon+ DUB5K	Andor LUICA

2) 2007 年度版新価格表を作成いたしました。

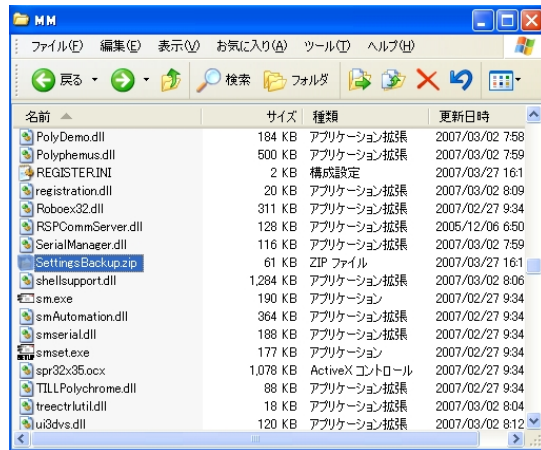
カタログに合わせ、2007 年度版新価格表を作成いたしました。

新たに日本モレキュラーデバイスで取り扱いを開始した浜松ホトニクス製 CCD カメラなど、内容を更新いたしております。PDF ファイルでのお渡しも可能ですので、ご希望の方は当社営業担当までご連絡ください。

3) Ver.7.1 以降の Update 時にバックアップファイルが作成されるようになりました。

Meta Imaging Series Ver7.1 以降 Update を実行すると実行前のハードウェアや Journal、Taskbar のバックアップファイルが自動作成されます。Meta Imaging Series がインストールされているディレクトリ(デフォルトは” C:\MM”)にファイル名 SettingsBackup.zip という形で作成されます。

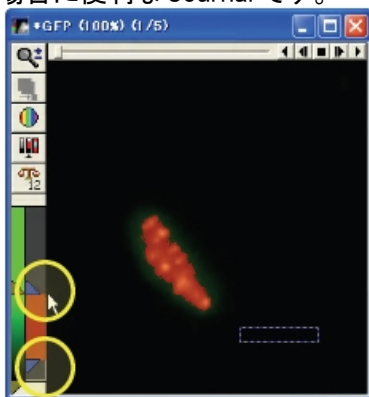
もし Update 前の設定に戻されたい場合は、こちらのバックアップファイルよりセッティングデータに戻す事が可能です。



4) Journal の御紹介

Journal を使用することで Gray Scale Bar と Threshold の値を同時にスタンプすることができます。また、Combine into B&W + Color... (MetaMorph Drop-in / comb_bwc) と組み合わせると右下のように透過像と合わせて輝度の強度を分かりやすく表示することも可能です。

蛍光の時系列の輝度変化を色により確認を執り行いつつ、透過画像で蛍光プローブの位置関係も把握したい場合に便利な Journal です。



↑ Threshold の設定

